

府立茨木支援学校 「学校協議会」 報告書（第2回）

日 時	平成21年11月19日（木） 13:30～15:00			
出席者	協議会委員	職名等	学校事務局	校務分掌等
	應武 善郎	ダイキンサンライズ 摂津社長	大井 秀士	准校長
	川津 章徳	茨木高槻交通営業所長	大角 正弘	教頭
	辰見 宣夫	学校医	小林 信恵	教頭
	伊良原淳也	ステップ21事務局長	辻 三夫	事務長
	土井 節子	茨木保健所地域保健課主査	宇津木みつえ	小学部主事
	福島 いづみ	P T A会長	小田 功	高等部主事
			前田 成雄 榎場 政晴	首席、教務部長 指導教諭
おもな テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 银杏祭舞台発表鑑賞（高等部1学年）</li> <li>・ 本校における地域支援について</li> <li>・ 学校における施設実習の取り組みについて</li> <li>・ 学校教育自己診断（学校アンケート）について</li> </ul>			
協議内容 の概略	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 银杏祭高等部1学年舞台発表鑑賞（体育館）</li> <li>・ 本校における地域支援について</li> <li>・ 本年度の経営方針及び本校の概要について（指導教諭） 地域支援のシステム（校務分掌、相談支援部）と本校の課題を中心に各学校のリーディングスタッフとの連携の課題や、本校のセンター的役割を担っている事業の説明</li> <li>・ 学校における施設実習の取り組みについて 「はたらく」系と「日中活動」系に分けて資料を基に説明（教頭） 高等部3学年の約7割が「日中活動」系であり、施設実習が大切となっている。</li> <li>・ 学校教育自己診断実施に向けて 本校の学校教育自己診断委員会について報告（教頭） 学校教育自己診断実施要項説明 学校アンケートの設問項目について説明 学校アンケート実施方法及び日程について</li> <li>・ 第3回学校協議会について</li> </ul>			
提言内容・ 改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各協議委員の方より、生徒のがんばっている様子がわかり、とても良い発表であったとの感想を頂く。</li> <li>・ 地域支援について、小学校、中学校別の相談依頼の割合について質問があり、相談支援に止まらず、色々な立場の人との交流が出来るよう連携を深めるよう提言を頂く。</li> <li>・ 進路指導のあり方で、就労に向けた実習も大切であるが、施設実習も有意義に実施できるように提言を頂く。</li> <li>・ 学校アンケートの設問項目は、教員、保護者で同じ項目で行うほうが、教員と保護者の考えがわかって良いのではとのご意見を頂く。</li> <li>・ 保護者が「子どもが成長した」と感じられる項目を検討してはどうかとの提言。</li> <li>・ アンケートについて再度項目を検討し、実施する。また次回の学校協議会において集計結果および分析を報告する。</li> <li>・ 第3回学校協議会日程について3月1週目に開催了解を得る。</li> </ul>			